

東京社保協ニュース

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

情勢を学びたたかいに踏み出そう

社保学校に参加を

安倍自公内閣は、社会保障制度改革国民会議の最終報告にもとづいて、医療・介護・年金などの社会保障制度の総改悪手順を定めた「プログラム法案」と生活保護法の再「改正」案を、秋の臨時国会に提出する構えです。

東京社保協は、9月末から10月はじめ頃に開催される予定の臨時国会や、年明けの通常国会をにらみ、秋のたたかいに取り組むための意思統一と学習の場として9月15日の日曜日に「秋の社保学校」を臨時に開催することにしました。(下記参照)

秋の社保学校は、選挙後の情勢をしっかりと学べる講演と生活保護法改悪のネライと生活保護受給者の実態が学べる内容となっています。

各団体・地域から、数多くのみなさんの参加をよろしくお願いたします。

第41回東京社保学校

日時 2013年9月15日(日) 10:00~16:00

資料代500円

会場 けんせつプラザ東京

選挙後の情勢をどう見るのか

生活保護法と私

元生活保護利用者



二宮 厚美

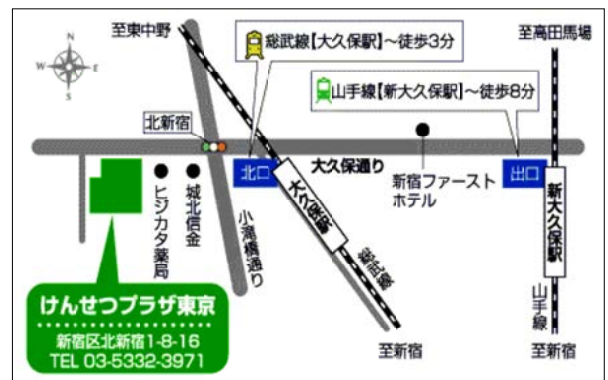
神戸大学名誉教授

生活保護法改悪のネライ



田所 良平

弁護士



第41回東京社保学校 参加申込書

2013年 月 日

団体名() 担当者()

FAX 03-3946-6823

参加者氏名	参加者氏名

生活保護基準引き下げは違法

都生連が怒りの決起集会

東京都生活と健康を守る会（都生連）は7月26日、「生活保護基準引き下げ、制度改悪を許すな」と怒りの決起集会を開催し会場いっぱいの180人が集まりました。

8月1日からの生活保護基準引き下げは、物価の下落などを口実に3年間で670億円、1世帯当たり最大で10%平均7%の引き下げで、96%の世帯が減額になります。



行動を呼びかける坂口会長

集会では、「これ以上上げられたら食費を切り詰めるしかない」「クーラーはもうつけられない」などの切実な発言が相次ぎました。

会場を埋め尽くす参加者

都生連の坂口忠男会長が、「生活保護基準の切り下げの通知が来ると思えますが、悪政の証拠物件です。この通知をもとに、都知事に引き下げは違法だという審査請求を」と呼びかけ、生活保護法改悪案の再提出を許さず、基準見直しによる8月からの支給額引き下げに対する不服審査を請求する運動を広げることなどを確認して閉会しました。

審査請求の闘いにご支援を！

生活保護基準引き下げをやめさせよう

8月から生活保護基準が引き下げられました。これに対し、都生連（東京都生活と健康を守る会連合会）は会内外の生活保護受給者に呼びかけ、審査請求で闘っています。

生活保護（社会保障）は憲法25条に基く国民の権利であり、国は「健康で文化的な最低限度の生活」を保障しなければなりません。

今でも「基準」は最低生活に充分ではありませんが、決められた「基準」は、人間らしい暮らしの「ものさし」です。税金のかからない基準、最低賃金や年金、就学援助適用などの目安とされ、国民生活を支える基準になっています。

ところが国は、8月からこの「基準」を引き下げま



都生連 坂口会長の訴え

した。東京の受給者は殆んどが下げられました。数万円も下がる多数世帯もいます。これを段階的に3年間続けて450億円も減らそうとしています。

内部留保を貯めこんでいる大企業やお金持ちには減税、特別減税で優遇しながら、ぎりぎりの最低生活で必死にやりくりしている生活保護者には負担を押し付けるような攻撃です。

さらに、この「基準」引き下げは、受給者だけでなく全ての国民生活の土台を揺るがし、国民の生活水準の根こそぎ破壊につながります。こんなことを見逃ごすことはできません。

行政に「異議あり」と物申す審査請求は国民の権利の行使です。今回の審査請求は、8月からの「基準」引き下げに「不服」の声をあげることになりました。

この審査請求は生活保護受給者だけの問題ではありません。国民みんなの問題です。大きなご支援をお願いします。

介護保険改善要請行動

**介護改善署名
13万人分提出**

7月30日、中央社保協主催の「介護保険制度改善要請行動」が行われ、全国から130人以上が参加しました。

厚生労働省への署名提出要請行動では、現場（利用者・家族・労働者）の切実な実態を次々と訴え、①生活援助削減の見直し②保険料・利用料の軽減③国の責任による人員配置見直しと抜本的な処遇改善などを要請しました。



の林泰則常駐理事が「改革」の動向について報告。また、厚労省社会保障審議会介護保険部会委員の勝田登志子さん（認知症の人と家族の会）が、「要支援の切り離しは介護制度改善の突破口です」と語りました。

「軽度」切り捨ては絶対認められない

集会は、夏から年末に向けて「改善案を作らせない」「国会に上程させない」行動に取り組みことを確認し、①改善の本質・内容の学習を広げ②改善で予測される影響を調査し知らせ③改善の中止・制度改善を地域・現場から発信し、共同行動を広げる④新たな介護改善署名に取り組みことを確認し終了しました。

墨田社保協

墨田社保協は7月31日に総会を開催し、9団体37人が参加。東京社保協事務局長の寺川慎二さん、共産党墨田区団長の西恭三郎さんが来賓のあいさつを行いました。

中村代表幹事が開会あいさつ、事務局から活動・会計報告、活動方針が提案され、方針では、区民の社会保障に関する要求実現をめざし、毎月の駅頭宣伝、対区交渉の取り組みの強化が強調されました。

その後、参加各団体報告をうけ、総会議案と役員案を確認して総会は終了しました。

墨田社保協では、生活保護制度改善阻止、「一体改革」撤回、「推進法」廃止のたたかいを強化し、社会保障制度の充実要求の実現で暮らしの安心・安全をめざす運動の強化を進めていきます。



総会風景

(鈴木事務局長)

渋谷社保協

渋谷社保協は、8月1日に東京土建渋谷支部で総会を開催し37人が参加しました。

事務局長が、3年前から取り組んでいる「私たちの地域の暮らしは、私たちの責任で住みよくしていこう」というキャッチフレーズを実践し、区民・国民の生活を守るための議会請願や街頭での「何でも相談会」などに取り組んだ1年間の活動総括と、活動方針を提案しました。

そして、提案を補強する立場で6人が発言し、活動総括・方針、役員体制を確認し、「生活保護制度の改善を許さない」特別アピールを確認して閉会しました。その後、林治弁護士から「憲法改正問題を考える」と題した総会記念講演が行われました。



総会風景

(新井事務局長)

「推進法」廃止署名は臨時国会まで取り組みます

臨時国会に向け 署名を届けよう

「推進法」廃止署名は、8月末現在、約1万8千筆を集約しています。

この署名の集約は、9月末及び10月はじめに予定されている臨時国会まで継続します。各地域・団体での取り組みの強化をお願いします。

なお、「緊急介護署名」については、取り組みを終了しました。なお、新たな署名については現在検討中です。

30万筆をめざす「推進法」廃止署名については、各団体・地域で全力をあげて秋の臨時国会まで取り組みましょう。

国民会議が最終報告

8月6日、社会保障制度改革国民会議が、消費税増税と一体で実施を狙う社会保障「改革」についての最終報告

書を安倍首相に提出しました。その内容は、医療・介護を中心に負担増と給付削減を明らかにした重大なもので、消費税増税で負担を強いられる国民に、「痛み」の追い打ちをかける改悪で、社会保障制度の安心を投げ捨てたものとなっています。

秋の臨時国会

政府は報告書をうけ、改革の手順などを定めた「プログラム法案」を秋の臨時国会に提出する方針です。

そして、秋には社会保障改悪具体化の動きが加速され、年明けの通常国会に向けて医療・介護・年金・保育等の大改悪法案の準備が本格化してきます。

こうした状況をふまえ、秋から年末にかけては「改革法案を提出するな」のたたかいに取り組みます。

具体的には、学習活動に大いに取り組むとともに定期的な宣伝・署名、自治体要請行動などに取り組みます。

新社保署名について

秋の臨時国会から来年の通常国会をみすえて「憲法をいかし、安心の医療・介護保障を求めろ」国会請願署名に、9月から来年3月を目標に取り組みことになりました。

また、新たな署名に取り組みするための学習リーフレットやチラシ、のぼり・プラスターなども準備します。

<当面の日程>

- 9月12-13日 日本高齢者大会 三重大学
- 9月27日(金) 消費税増税反対国民集会(日比谷野音)
- 10月18日(金) 年金者一揆
- 10月17-19日 第41回中央社保学校 熊本・水俣市
- 10月24日(木) いのちまもれ国民集会(日比谷野音)
- 11月4日(祝) 介護で働く仲間の全国交流集会(予定)
- 12月1日(日) 地域医療を守る全国集会

中央社保学校

- 日時** 10月17日(木)~19日(土)
- 会場** 熊本市及び水俣市
- 費用** 参加費:3日間通し9000円
これ以外に交通費・宿泊費

第27回日本高齢者大会

- 9月12日(木) **三重大学** 13時~16時半
分科会・学習講座
- 9月13日(金) **三重県総合文化センター** 9時~12時
全体会
- 記念講演「老人漂流社会・・・」
板垣淑子(NHKプロデューサー)
参加費:1日3000円、2日間6000円